

## 小学校第6学年



### 【外国語】

- ◆「聞くこと」、「読むこと」、「話すこと[やり取り][発表]」、「書くこと」の各領域の言語活動
- ◆学習した表現等を繰り返し使うという外国語の学習の特徴を踏まえ、学習内容の一部を、別の単元の授業の中で指導

QRコード等を活用して、動画や音声を視聴して、概要をとらえたり、わかったことを書いたりする。  
※動画や音声の視聴ができない児童に配慮



### 年間指導計画参考例

一般社団法人 教科書協会 学習活動の重点化等に資する年間指導計画参考資料

### 〔家庭学習課題と授業での取扱いを関連付ける事例〕

○家庭学習では、教科書のイラストから登場人物について予想し、書き込んでおく。  
(例：ブラジル出身・犬が好き?)



◆授業で実際に聞いて予想を確かめる。



この国旗は、ブラジルじゃないかな？  
授業で聞いて確かめてみよう！



「ライク」と「ドッグ」って聞こえたよ。

○自己紹介で何を言うか、メモを作る。  
(名前、好きな食べ物、好きなスポーツ等)  
メモを見て、「言えること」「言えないこと」を整理しておく。



◆授業で「言えないこと」を確認し、言えるようにする。



私は一輪車が得意って言いたいな。



○ローマ字学習の復習をする。  
○身近なアルファベットを探して記録しておく。



えんぴつに B が書いてあったの、見つけたよ。



◆自己紹介の英文を言ったり書いたりする。  
◆見つけたアルファベットを共有する。

## 中学校第3学年



### 【外国語】

- ◆「聞くこと」、「読むこと」、「話すこと[やり取り][発表]」、「書くこと」の各領域の言語活動
- ◆文法の規則性に気付いたり、理解し使えるようにしていきたりすること

○旅行や買い物等の言語の使用場面特有の表現(第1学年及び第2学年で一定程度扱っていると考えられるもの)  
○「読むこと」に特化した学習活動  
※訳文を用意する等の工夫  
○「話すこと」「書くこと」に特化した学習活動



### 年間指導計画参考例

一般社団法人 教科書協会 学習活動の重点化等に資する年間指導計画参考資料

### 〔家庭学習課題と授業での取扱いを関連付ける事例〕

#### 授業前

○家庭学習では、教科書の基本文、本文を自力で読む。その中で意味や発音の分からない単語は辞書などを使って調べ、ノートに記録する。  
分からないところは、アンダーラインを引いておく。  
○本文和訳を見て、単元の概要をノートにまとめる。



#### ○家庭学習 ◆授業

- ◆教師、ALT、生徒同士の言語活動を通して、新出文法の意味や規則性に気付かせる活動を行う。
- ◆感染防止に配慮しながら、ペアやグループでの言語活動を行う。  
(例：ノートに書いた英作文を回し読みする等)
- ◆教科書本文を活用した自己表現、本文の要約や感想を英語で述べる等、単元に応じた課題を設定し、取り組ませる。
- ◆自宅で動画や音声を視聴することができない生徒については支援を行う。

#### 授業後

○授業で理解した内容を定着させるための繰り返し学習に取り組む。  
○さらに「知りたいこと」「表現したいこと」をノートにまとめる。

